



菊陽町のあゆみ



旧原水村役場



旧津田村役場



もみじ園の子どもたち（昭和33年）



旧菊陽村役場



旧白水村役場と村議・役場職員



町制施行（昭和44年1月1日）



武蔵ヶ丘団地まつり（昭和58年）



町民総合運動場



役場庁舎



菊陽中学校の旧校舎



武蔵ヶ丘中学校



旧武蔵ヶ丘支所

昭和30年代

昭和30年 4月 菊池郡津田村、原水村、上益城郡白水村が合併して「菊陽村」誕生

10月 国勢調査（2,069戸、12,115人）

昭和31年 11月 旧役場庁舎が完成

昭和33年 4月 菊陽村最初の保育園・もみじ園が開園

昭和37年 3月 村営住宅・下原団地が完成（以後、9団地を建設）

昭和37年 4月 なかよし園開園

昭和39年 4月 新産業都市建設促進法に基づく地域指定を受ける

昭和40年代

昭和40年 6月 菊陽村商工会が設立される

昭和41年 3月 菊陽村他4ヶ町村し尿処理組合設立（現菊池環境保全組合）

4月 菊陽村農協が設立される

昭和43年 4月 白菊園、白鈴園開園
ほ場整備事業始まる（堀川第一地区、以後各地域で施行）

昭和44年 1月 町制施行により「菊陽町」誕生

4月 みどり園開園

8月 町歌制作（伸びる菊陽、菊陽音頭）

昭和45年 4月 さくら園開園

10月 国勢調査（2,329戸、10,881人）

（株山内本店操業開始）

昭和46年 1月 阿蘇製菓操業開始

2月 第1期基本構想、基本計画策定

4月 熊本空港開港

5月 熊本都市計画区域に編入

6月 九州縦貫自動車道（熊本～植木）開通

10月 農業振興地域に指定される

昭和47年 3月 町章制定

4月 大津町外2ヶ町消防組合設立
（現在、消防・救急業務は菊池広域連合で実施）

昭和48年 3月 町民体育館完成

4月 県営武蔵ヶ丘団地へ入居開始

昭和49年 4月 武蔵ヶ丘支所開庁
武蔵ヶ丘小学校開校

昭和50年代

昭和50年 8月 第1回夏まつり開催

昭和51年 4月 武蔵ヶ丘第一保育園開園

昭和53年 4月 武蔵ヶ丘第二保育園開園

6月 役場新庁舎完成
菊陽にんじんが国の野菜指定産地となる

昭和54年 4月 大津菊陽水道企業団設立

11月 町民総合運動場完成（野球場他）

昭和55年 10月 国勢調査（5,290戸、20,152人）

昭和56年 4月 武蔵ヶ丘中学校開校

昭和58年 2月 下水道事業着工

11月 東京エレクトロン操業開始
（現在はセミコンテクノパーク他に移転）

昭和59年 4月 菊陽西小学校開校

12月 ファナック操業開始